

市の健(検)診はこんなにお得



例えば...

◆受診の費用を市が助成します

●特定健康診査(特定健診)

助成前の費用 →7,170円

受診する方の負担額 →**無料**

(40～74歳の三条市国保加入者)

●胃がん検診(胃のレントゲン検査/バリウム使用)

助成前の費用 →5,685円

受診する方の負担額 →**1,800円**

(30歳以上)

*70歳以上、生活保護世帯、個人市民税非課税世帯は無料。

*物価高騰などにより、4月から一部の健康診査・がん検診の自己負担額を引き上げます。

年に1回、
受けない理由が
ありません。



50代男性

◆まずは受診意向調査書の提出を

生活習慣病や、がんなどの予防と早期発見、早期治療のために、定期的に健康診査などを受けましょう。

詳しくは、令和7年度健康診査等の受診意向調査書(申込書)に同封のチラシか、ホームページをご確認ください。



ホームページ

◆提出方法

いずれかの方法で提出できます。

①電子申請システム
から申請



電子申請システム

②窓口(市役所、
公民館など)に持参

③郵送で
提出

ご存知ですか? 健診と検診の違い



健診 健康診査の略で、
健康状態を診断するものです。

検診 がん検診など、特定の病気にかかっているかどうかを調べるために行う診察や検査です。

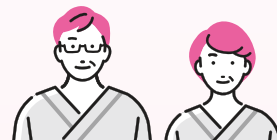
特定健康診査(特定健診)

生活習慣病の予防を目的とした健診で、三条市では40～74歳の三条市国民健康保険加入者を対象に行っています。

三条市国民健康保険加入者以外の対象者には各医療保険者から受診案内が届きます。

*詳しくは各医療保険者へ問い合わせください。

健(検)診 私たちも受けています



善一さん

30代から毎年がん検診と健康診査を受けています。4年前のがん検診で精密検査を受けることになり、そこでは異常が見つかりませんでした。翌年の検診では精密検査に至ることもなかったのですが、次の年の検診で要精密検査と言われました。前の精密検査で異常が無かったことや、当時は自覚症状も無いことでちゅうちょしましたが、同級生をがんで亡くした記憶が後押しし精密検査を受けました。そこでがんが見つかり、早期発見で素早く治療ができ、現在は、以前と変わらない生活を送っています。

忙しさにまかせず、まずは健(検)診を受けることが大切だと思います。もしも精密検査になったときは、必ず医療機関を受診してほしいです。



ほり ぜんいち はる み
堀 善一さん・春美さん

春美さん

検診で、元気だった夫に早期のがんが見つかりました。早期の治療につながられたので、検診を受けて本当によかったです。

特集1

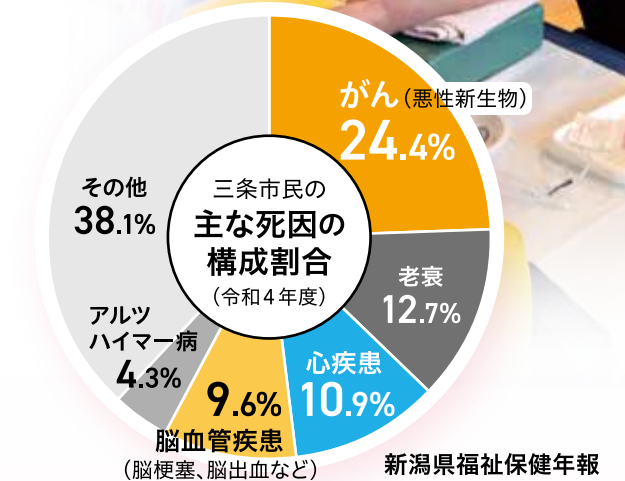
ご自身とご家族が 健康であるために

健康づくり課
☎34-5443

健康かどうかは、自覚だけでは分からないことがあります。自覚症状がなくても、健康診査・がん検診などを毎年受けることで、自身の健康状態を確認、管理でき、隠れた異常を早く見つけられます。ご自身とご家族が健康であるために、定期的に健康診査・がん検診などを受けましょう。

三条市民の死因は 三大生活習慣病が約45%

がん、心疾患、脳血管疾患は、三大生活習慣病と言われ、運動や食事、喫煙、飲酒、睡眠などの生活習慣が関係し、発症したり進行したりする病気です。三条市民の死因のうち、三大生活習慣病は全体の約45%です。がんの部位別死亡状況では、男性では肺がん、女性では大腸がんが多いです。



健康診査等の受診意向調査書(申込書)を お送りしました

提出期限
2月28日(金)

市民の皆さまの健康づくりと、生活習慣病やがんなどの早期発見、早期治療のため、健康診査・がん検診などを行っています。市が行う健康診査などの対象者に受診を案内するため、全世帯に受診の意向調査書をお送りしました。意向調査で、世帯員の健(検)診の申し込みができます。

提出後の流れ

5～6月 健康診査などに申し込むと、5月から順次郵送で案内が届きます。

6～12月 健康診査などを受けます。受診前に案内を必ず確認してください。

受診後約2カ月 受診結果が届きます。

▶ **異常なし** 来年も健康診査などを受けましょう。

▶ **精密検査** 市から届いた結果を専門の医療機関に持参し必ず受診してください。

*赤枠内の各健(検)診の「職場・医療機関・人間ドック等で受ける」欄に○を付けたときは、受診先への申し込みが必要です。